2 大学の概要

1 設置する学部学科等

2 大学の沿革

本学は、1942年（昭和17年）に「興亜工業大学」の名称で現在の玉川大学内に誕生しました。その後、1946年に千葉県君津への移転を契機に「千葉工業大学」に改称し、1949年に津田沼に移転、元陸軍鉄道第二連隊施設の払い下げを受け、現在の津田沼キャンパスとなりました。

1986年に芝園キャンパス（現新習志野キャンパス）が完成。以後新習志野キャンパスでは学部の1・2年生、津田沼キャンパスでは学部3・4年生及び大学院の教育を行っています。現存する私立の工科系大学としては日本で最も古い歴史を持つ大学です。

3 事業内容

本学は、1942年（昭和17年）に創設され、2012年に70周年を迎えた3学部を有する理工系総合大学です。

創立時から「師弟同行」、「自学自律」を建学の精神として掲げてきましたが、創立70周年を契機として当時の設立趣意書を改めて見直し、その表現を**「世界文化に技術で貢献する」**と改めました。さらに、「科学技術の理論と応用を教授研究するとともに、豊かな教養を備え、人類福祉のため進んで協力する意欲と識見をもつ人材の養成」を教育目的とし、師弟同行、師弟共生の教育をもって、次に掲げる5つの教育目標を定め、教育目的を達成するための実践的教育を推し進めています。

1 広く世界に知識を求める好奇心を持つ人材の育成

2 自ら学び、自ら思索し創造する人材の育成

3 自由闊達、機智縦横な人材の育成

4 善隣及び協力を作り上げていく人材の育成

5 高度な専門知識と豊かな教養をもつ、学理及び技術に優秀な人材の育成

大学院では、学部教育の基礎の上に、工学における理論及び応用を教授・研究し、その深奥を究めて文化の進展に寄与することを目的として教育・研究を行っています。

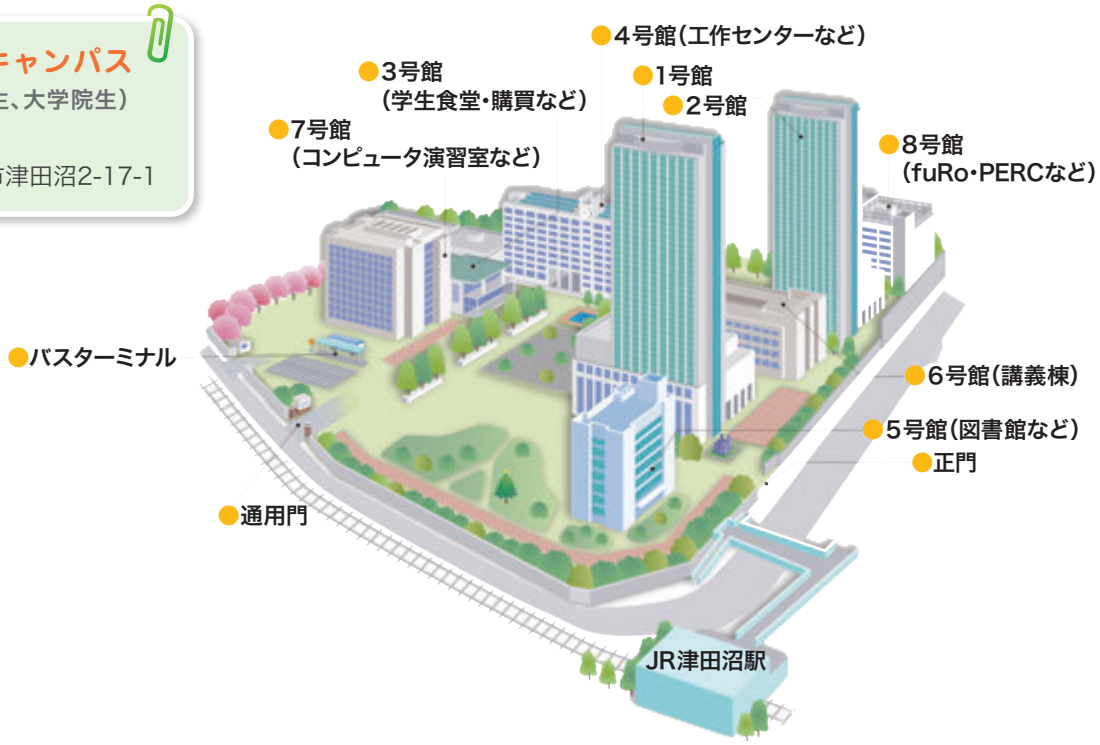
また、学生教育の他、産官学交流プロジェクト、社会や地域に還元するプロジェクトなども併せて推進し、留学生の受け入れ、連携大学院との交流も総合的に推進しています。

4 キャンパス概要

❶ 場　所

津田沼キャンパス
（3・4年生、大学院生）

〒275-0016
千葉県習志野市津田沼2-17-1

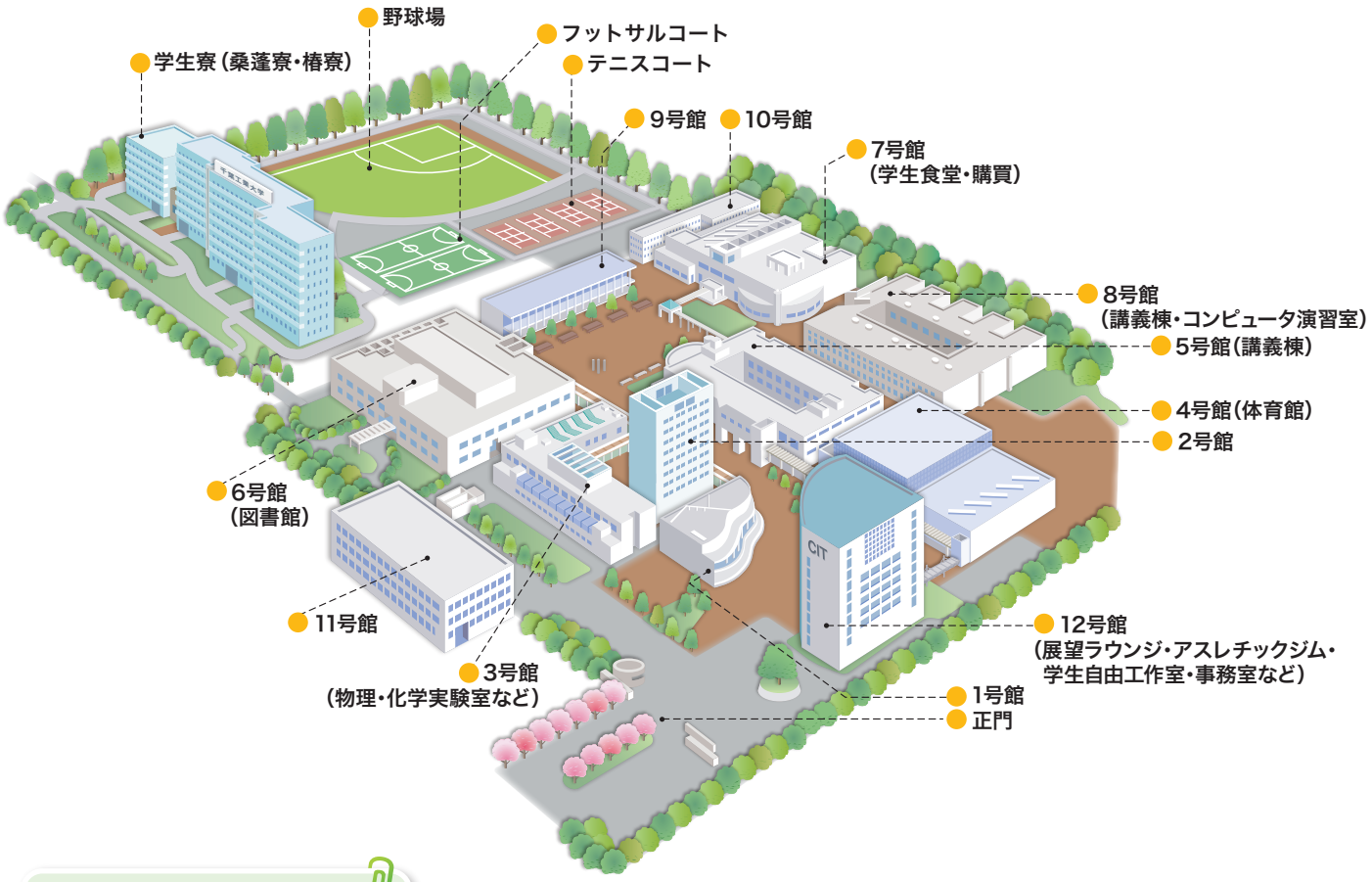


新習志野キャンパス
（1・2年生）

〒275-0023
千葉県習志野市芝園2-1-1

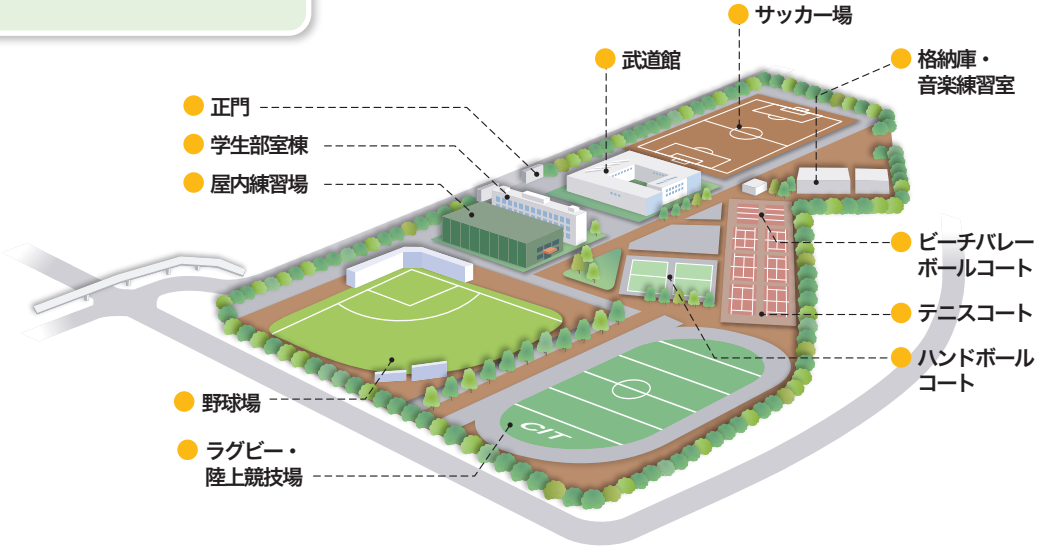
学生寮

〒275-0023
千葉県習志野市芝園2-1-3



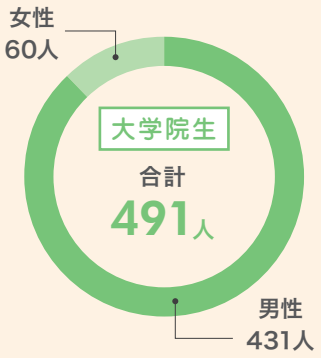
茜浜運動施設

〒275-0024
千葉県習志野市茜浜3-4-10



❷ 学生数

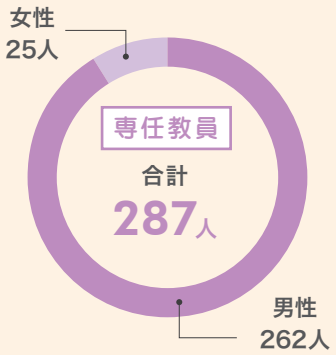
津田沼キャンパス

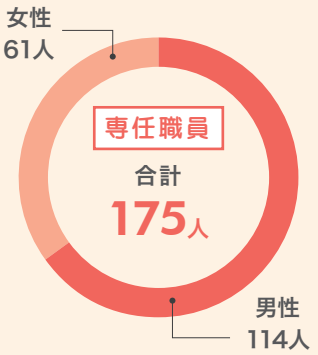


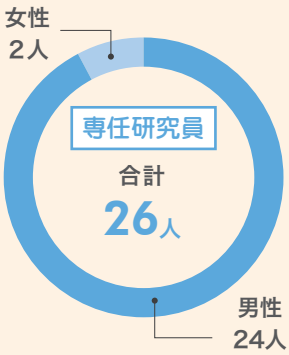
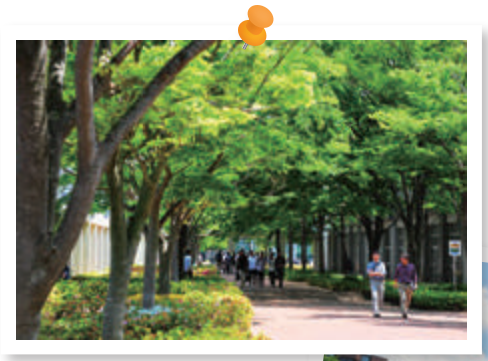
新習志野キャンパス

※2013年5月1日現在

❸ 教職員数







※2013年5月1日現在